

# 変わりゆく家族への支援



## ～8050問題 がん相談員ができること～



令和4年 **11月12日** (土)  
**13:30～16:45**  
(受付開始 12:30～)



場所

オンライン開催 (Cisco Webex)



対象

埼玉県・千葉県・神奈川県・東京都の  
がん診療連携拠点病院等のがん相談員 **150名** (他県含)



内容

講演 1 『8050問題の概論とがん患者家族』

ジャーナリスト/KHJ 全国ひきこもり家族会連合会 理事  
池上 正樹 先生

講演 2 『8050支援から見た親子関係 ～親の思い、子の思いの理解～』

山口大学大学院 医学系研究科保健学専攻 教授  
山根 俊恵 先生

パネルディスカッション

講師の先生

KHJ 埼玉けやきの会家族会 代表 田口 ゆりえ 氏  
がん相談員 春日部市立医療センター 入田 千代 氏  
埼玉県立がんセンター 岸 桜 氏



がん患者を抱える家族にはさまざまな背景があります。近年「8050問題」が顕在化し、生活の困窮や孤立、病気や介護等の状況により、親子共倒れの懸念が出てきています。それらのことを踏まえ、この研修にて「8050問題」を視点にその実態や背景を理解し、がん相談員としての関わりや地域との連携、家族支援について学び、がん相談支援センターの役割を考える機会としたいと思います。



お申込

国立がん研究センターがん情報サービス ホームページをご覧ください

URL : <https://contact.ganjoho.jp/form/pub/ganjoho/syutoken> QRコード

申込期間：令和4年 10月3日 (月)～10月15日 (土)

\* 同施設から複数ご参加の場合もお一人ずつお申込みください



参加費

無料



お問合せ

埼玉県立がんセンター 患者サポートセンター 担当：城谷・片桐

☎ 048 - 722 - 1111 (代) ☒ [g.soudanshien@saitama-pho.jp](mailto:g.soudanshien@saitama-pho.jp)